



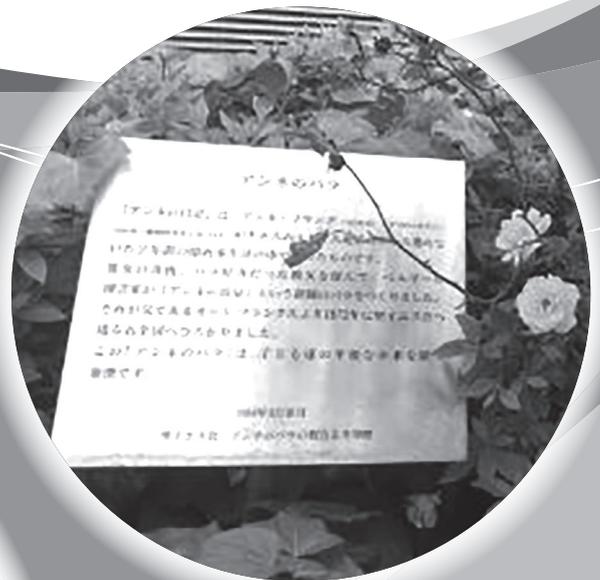
2018年 通常総代会議案書

2017年度 事業報告書

ならびに

2018年度 事業計画／収支予算案

ダイジェスト版





2017年度 数字で見る

協同のちからで
パルコプの
2017年度は

●組合員数	42万1,378名
●出資金	183億2,324万円
●ひとりあたり出資金	4万3,484円
●ひとりあたり財産	11万4,565円
●総供給高	578億5,376万円

になりました。

店舗

9店舗

- 店舗登録組合員 5万8,683名 (前年対比 100.6%)
- 供給高 108億2,689万円 (前年対比 98.5%)



共同購入

班・個配

11支所

- 共同購入登録組合員
 - 班 18万4,388名 (前年対比 97.5%)
 - 個配 17万8,307名 (前年対比 108.1%)
- 供給高
 - 班 190億9,532万円 (前年対比 96.8%)
 - 個配 271億6,734万円 (前年対比 103.0%)
 - 夕食宅配 7億6,420万円 (前年対比 109.6%)

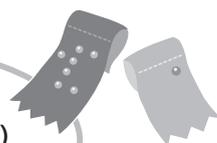


共済

- 契約者 20万6,556名
共済支払金は3万6,056件、
15億9,424万円

福祉活動

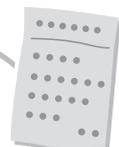
識別リボン
(洋服の色などを識別)
2017年度 21枚 1名



声の商品案内
週平均118名が利用



点字請求明細書
週平均
点字用紙 66名が利用
メール明細 39名が利用



組合員さんからいただいた声



組合員の声カード
2万7,320件受付

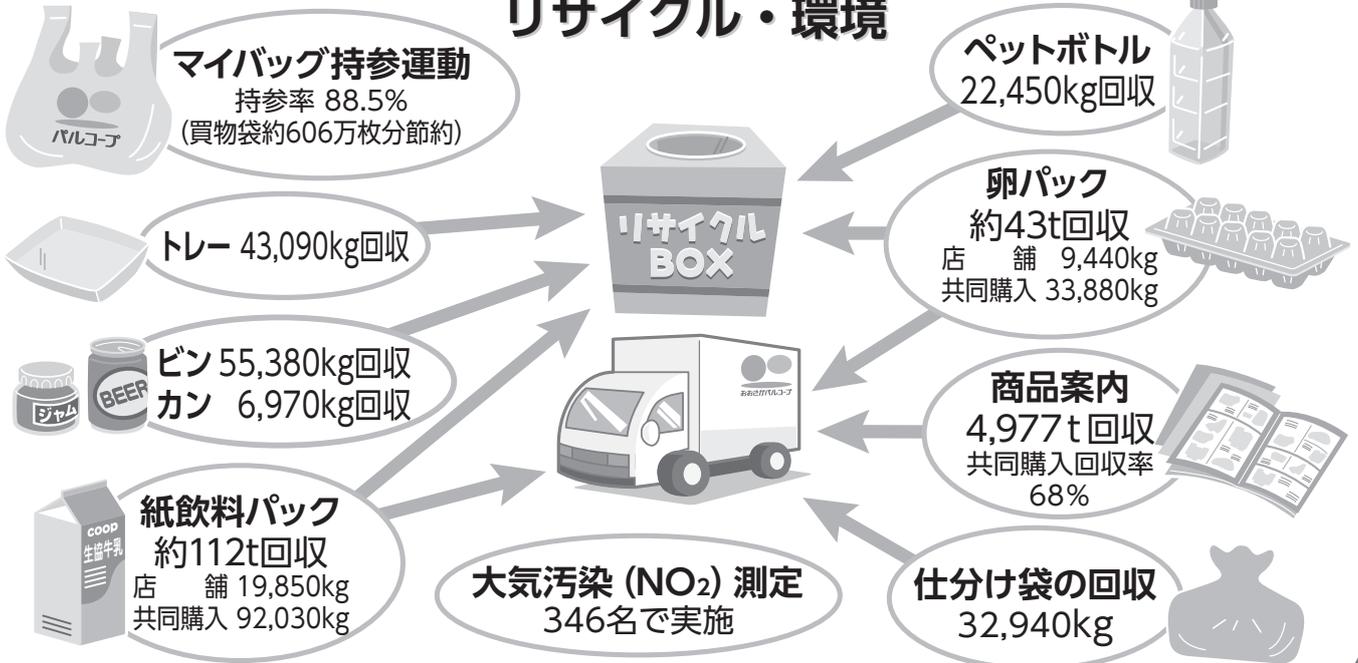
うち	
新規企画要望	1,023件
リクエスト	8,118件
意見、苦情、質問	7,605件
紙面、品揃え	254件
おすすめの声	7,056件
その他	3,264件



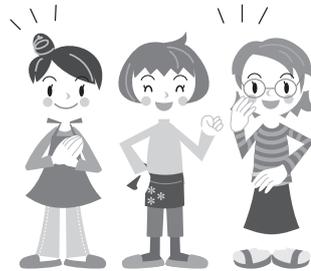
おおさかパルコープ



リサイクル・環境



地域に広がりました



省エネチャレンジノートのべ22名が参加

1日エコライフレポート
3,000名が参加

くらしのたすけあいの会
活動 1,698回 3,331時間
会員 1,020名(10支部)

ふれあいサロン
3ヶ所で実施
112回3,550名参加

パルちゃん広場
すくすく
94回514組
1,251名参加

いきいき昼食会
3ヶ所で実施
27回702名参加

パルちゃん広場
ぽっかぽか
8ヶ所で実施
100回272組
700名参加

募金

●募金総額 2,198万5,800円

平和を守る募金	353万9,753円
ユニセフ募金	177万0,624円
盲導犬育成支援募金	8万0,877円
災害救済募金	850万5,914円
東北支援募金	645万4,408円
子ども食堂募金	163万4,224円



署名 (3月20日現在)

- 消費税の増税に反対する街頭署名
163筆
- ヒバクシャ国際署名
35,953筆



第1号 議案

2017年度活動のまとめ、事業報告、 剰余金処分案承認の件

本議案について、本旨に反しない範囲での修正は理事会に一任をお願いします。

…………… 2017年度パルコープでは ……………

『一人ひとりの知恵と力を寄せ合い、食の安全をみんなで
築きあげ、平和で心豊かな暮らしを実現していきましょう』

を『スローガン』として、以下のことを重点にとりくみをすすめています。

重点としてすすめてきたこと

- 組合員さんの声に応え、食の安全を守り、暮らしに役立つ事業をすすめます
- 平和で安心できる暮らしをめざし、誰もが気軽に参加できる組合員活動をすすめます
- 生協のたすけあい・協同の理念にそった支援をすすめます

2017年度、組合員さんの「出資・利用・運営」を大切にしながら、特に「運営参加」として出された組合員さんの声を聴き、その中から、3,802件の商品改善・開発をすすめています。

実質所得の減少や人手不足が続いています。組合員さんに近づくために、現場担当者の働く環境改善・共同購入改革をすすめています。核兵器廃絶に向けて「ヒバクシャ国際署名」や、子どもの貧困支援のとりくみとして「パルコープ子ども食堂フードバンク」の準備などもすすめています。

1

組合員さんの声に応え、食の安全を守り、
くらしに役立つ事業をすすめます

食の安全

●品質、安全確認のとりくみを行っています

- ・商品検査室では、2017年4～3月度で19,463件の商品検査を実施しました。新規取り扱い品(5,349件)、店舗取り扱い品および衛生検査^{※1}(3,341件)などが増加しました。
- ・輸入肉の安全確認のため、成長ホルモンや抗生物質の残留検査(高速液体クロマトグラフ質量分析計^{※2})を商品のお届け前に継続して行っています。検査結果はホームページで公開しています。

※1 店舗の調理器具の洗浄・殺菌状況などの検査を行っています。

※2 高速液体クロマトグラフ質量分析計は物質を高圧で分離させコンピューターにより解析する検査機です。



店舗の衛生点検



高速液体クロマトグラフ質量分析計

●メーカー・産地との相互の信頼をつよめるとりくみを行っています

- ・組合員さんからの「商品の改善要望」を受けとめ、問題点、原因を明らかにし改善要請をしています。(メーカー・産地訪問による協議を計28社実施しました。)

●食の安全に関する情報提供をしています

- ・ホームページや機関紙「ぱるタイム」で、食の安全に関する情報提供をしています。
- ・「商品検査室のご案内プラス検査活動レポート」では商品検査室の紹介、検査の目的や内容、受付状況など1年間の活動をまとめてお知らせします。

●毎月の検査室だよりはHPにも掲載して
●放射能検査の取り組みは <http://www>

商品検査室だより

お申し出

中身はきれいだけど、外側の殻の色が黒っぽい部分があって心配

検査室からの回答

この商品は千葉県産の原料を使用して製造しています。国産の殻付落花生は個体差もありますが、中国産に比べると殻の厚さがやや薄く、栽培中の土壌の成分(火山灰に含まれる鉄の成分)から中国産に比べると殻は黒くなっているのが特徴です。主産地

ぱるタイム146号より抜粋
[CO・OP千葉県産殻付落花生についての問合せ]

〈1月度検査状況(17.12.21~18.1.20)〉 【商品検査のとりくみ】 商品検査数 1103件 (前年同月1207件)

検査の種類	検査件数	注意品	内容と結果
微生物検査	752	3	注意品については再検査、継続調査を実施しましたが、商品回収・人体危害にかかわる不適合はありませんでした。
残留農薬検査	44	なし	問題ありませんでした。
理化学検査	213	なし	問題ありませんでした。
残留放射能検査	40	なし	生鮮・一般食品を検査し、全て検出はありませんでした(検出限界値は各20ベクレル/kg)。
輸入食肉検査	8	なし	問題ありませんでした。
外注検査に出したものの	17	なし	問題ありませんでした。
その他*	29	なし	問題ありませんでした。

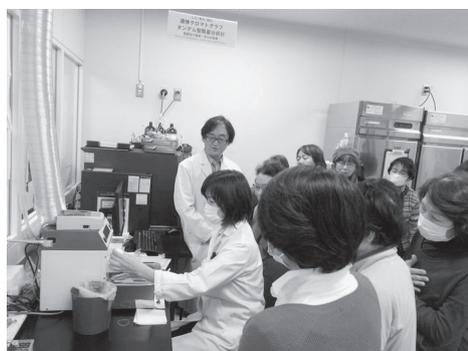
【商品の相談受付状況】 218件 (前年同月268件)

※その他…店舗・福祉施設の設備の衛生検査など

人体危害(腹痛下痢、スキントラブルなど)での、複数発生商品ははありませんでした。

ぱるタイム掲載 検査報告例

- ・4月~3月までの間に、組合員さん、取引先様などから30件の商品検査室見学のお申込みがあり、合計351名の方が見学されました。



商品検査室見学の様子

●生産者様と組合員さんとの交流・学習をすすめています

- ・「ぱるタイム」でご案内している中央企画ツアーには、2017年度は432名の組合員さんご家族が参加され、生産者のみな様と交流しました。



田植え体験・JAグリーン近江



柿収穫体験・美吉野農園

●支所主催の「生産者・取引先様との交流会」を3月3日・4日の2日間で大阪ビジネスパーク円形ホールにて開催しました

- ・2日間で25の産地・取引先様と3,023名の組合員さんご家族が参加されました。組合員さん、職員、生産者様の顔が見える関係づくりをすすめます。

共同購入（班配・個配）事業

2017年度（4月～3月）27,320件の要望が組合員さんから寄せられ、内3,802件（3,782件がリクエストを含む商品関連）について開発・改善できました。

（1）組合員さんの声から開発・改善しました

ココラボ商品*・CO・OP商品の開発改善

*ココラボ商品はパルコープ・大阪よどがわ市民生協独自の開発商品です。

商品	内容	商品画像
<p>CO・OP 国産りんごジュース100 (混濁) 1L</p> <p>6月～自然切り替え</p>	<p>「フタがカチッと閉まらないので、カチッと閉まるように改善して下さい。」とのお声を受けて、注ぎ口をスクリュウタイプに改善（変更）しました。</p> <div data-bbox="647 960 1433 1236"> </div>	
<p>ココラボ 鰹と昆布の一番だし 松茸茶わんむし</p> <p>9月2回</p>	<p>具材の種類は他のココラボ茶わんむしより少ないため、注文書アンケートで希望の多かった「ぎんなん」を追加。季節感を増しました。</p> <p><アンケート></p> <p>1位 ぎんなん 40% 2位 竹の子 25% 3位 しいたけ 11%</p>	<p>ぎんなんも仲間入り</p>
<p>CO・OP フレグランスソフター</p> <p>11月2回</p>	<p>やさしい香りと抗菌・防臭機能が特徴の柔軟剤「フレグランスソフター」が、声に応じて容器に窓がつけました。残量が見えるので詰替えやすくなりました。</p> <p>柔軟剤は紫外線にさらされると内容液が変質しやすいため、配合を見直し、同時に吸水性とふんわり感をよくしました。</p>	<p>容器に「窓」が つきました</p>

商品	内容	商品画像
<p>パル・よどがわオリジナル「なにわの春」 四段重 (40品)</p>	<p>パルコープ・よどがわ生協のオリジナルとして開発して、毎年アンケートをもとに改善を行っています。⇒海老芋と高野豆腐を新たに入れました。また、「お肉やお魚などの主要食材は、4切れずつにしてほしい」という声に応じて、ぶりの照焼を2切から4切に増やしました。</p>	
<p>パル・よどがわオリジナル「やわらかおせち」 一段重 (26品)</p>	<p>「固いものが食べにくくなってきて、食べられるおせちがなくなっていく。やわらかいおせちはないの?」という声を受けて開発しました。食べやすく飲み込みやすいおせちに仕上げました。</p>	

(2) 支所とともに、組合員さんの声と評価をもとに商品づくりを行います

「だしが旨い! おでんでんねん」の開発 (10月2回~)

・『お家でつくるおでん』の味を目指して温めるだけの調理済みおでんを開発しました。だしは関西風にこだわって生野支所の職員が味を決め、大阪府堺市の大豆株式会社に作っていただきました。



- ① 関西風にだしをきかせて甘口に仕上げた調理済みおでん
- ② 湯煎するだけ
- ③ 6種10個入り (大根2個、たまご2個、こんにゃく2個、ちくわ2本、ごぼう天1本、さつまあげ1枚)



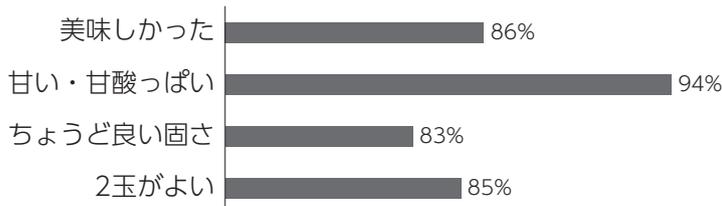
生野支所での試食

〈予約〉「飯綱りんご (サンふじ)」のとりくみ

・組合員さんに、旬のりんごをお届けしたいという配送職員の思いから始まり、2017年で3年目になります。日照不足もあり、生育が遅れたため、今年は小玉傾向で、昨年より1週間遅く2玉500g前後でお届けしました。23,195点の利用がありました。



<昨年の利用者アンケートより>



10月6日～7日 飯網りんご産地研修

参加者の感想

今回の研修でお会いした産地の皆さんは、『自分たちが作っている飯網のりんごは美味しい』と自信を持っておられました。この生産者さん達で作っているりんごなら、組合員さんに自信を持っておすすめできる。こんな美味しいりんごがある事をぜひ組合員さんに知っていただきたいと感じました。



(3) 注文書、商品案内の見直しを行っています

注文書にお米のキ口数を表記 〈10月2回〜〉

- ・注文書について、「お米は、銘柄のみの記載なので何キ口なのか書いていないのは困る」という声をいただき、品名の下に「5k」「10k」など容量を加えるようにしました。



<10月1回注文書>

652	653	654	655	656	657	658	659	660	661	662	663
無洗毎日のお米10K	無洗毎日のお米5K	無洗滋賀秋の詩	無洗金芽ロウカド	富山コシ5K	熊本産森のくまさん	福井あきさかり	近江米こしひかり	ゆめぴりか2K	滋賀ぎぬひかり	宮城県産つや姫	新潟魚沼コシ
3080	1680	1980	1080	1980	1680	1680	2180	1180	1980	1980	2980

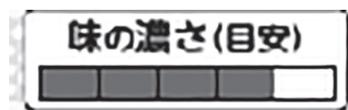
<10月2回注文書>

652	653	654	655	656	657	658	659	660	661	662	663
無洗森のくま5K	無洗あきさかり5K	無洗ゆめおひめ5K	無洗金芽ひとめ5K	無洗いわてぬいO	無洗毎日のお米10K	無洗毎日のお米5K	お試無洗富山1K	無洗富山コシ5K	玄米2K	滋賀県産コシ5K	近江米あきた5K
1780	1780	2080	2180	3180	3080	1680	450	2080	880	1980	1680

お正月先行予約カタログ

- ・おせちコーナーのページ上段に「大きさ目安（重箱のサイズ）」を入れて、量感をイメージできるようにしました。
- ・「おせちの味の濃さを知りたい」の声に応じて各商品に目安を表示するようにしました。

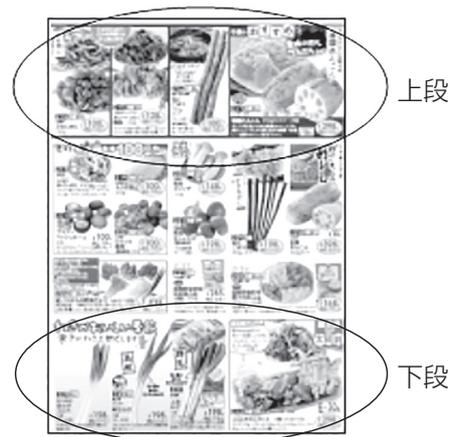
※お届け時の盛り付けは変わる場合がございます。



目安の案内表示

「食べてSmile」変更 〈2018年1月4回〉

- ・全体のレイアウト変更を行い「選びやすい」「スッキリ見やすい」紙面にしました。
- ・特集ページは「旬、季節、献立、催事」が感じられるようにしました。中面ページは上段に今週のおすすめ商品を集め、下段に商品の価値(こだわり)を伝えるようにしました。
- ・「すぐできる冷凍おかず」コーナーを新設しました。「夕食」「時間短縮」「野菜」をキーワードに、子育てや仕事で忙しい世代に要望がある“もっと簡単・便利に作れる商品”を揃えました。



「すぐできる冷凍おかず」コーナーのタイトル

●組合員さんのくらしの願いに応えられるよう、職員の力量を高める研修をすすめています

- ・生産者の方の苦勞や思いを直接感じ取るために、産地研修、迎春学習会、共済学習会などを行っています。直接産地に訪問し、こだわりや食べ方を聞くことで、配送時の会話につながっています。
- ・「支所独自商品」の開発では、より美味しい商品作りのため、組合員さんの声を聞き商品化する体験を通じて、作り手と使い手である組合員さんとの橋渡しができるようにします。
- ・生産者・取引先様との交流会の開催を通して、生産者の方やメーカー様の苦勞、商品作りのこだわりを学んでいます。



「北海道3.7生協牛乳」JAようてい工場研修



「富山コシヒカリ」JAいなば産地研修



生産者・取引先様との交流会
浅野食品「大人のもちまる生餃子」鶴見支所職員

●供給事業をとおして基金や寄付金にとりこんでいます

名称	サンゴ再生もずく基金	レッドカップキャンペーン	コアノンスマイルスクールプロジェクト	CO・OP洗剤環境寄付キャンペーン
対象	パルコープよどがわ生協	全国の生協	全国の生協	全国の生協
期間	年間とおして	10月1日～ 11月20日	11月1日～ 10月31日の1年間	4月21日～ 10月20日の6ヶ月
商品	恩納村産味付けもずく	CO・OP商品 12品目 (CO・OPコープヌードルシリーズなど)	CO・OPコアノンロール、CO・OPワンタッチ芯までロールなど	CO・OP衣料用洗剤
基準	1品につき 1円の基金	1点につき 1円の寄付	1点につき 1円の寄付	1点につき 1円の寄付
送り先	恩納村漁協	国際連合世界食糧計画WFP協会	日本ユニセフ協会	認定NPO法人地球環境市民会議(CASA)
金額	18万4,408円 (パル・よどかわ3月までの合計)	515万9,013円 (全国の生協全体)	1,104万7,406円 (全国の生協全体)	9万8,768円 (パルコープのみ)
活用方法	沖縄の自然を守るサンゴ植樹67本分	カンボジア王国の子どもたちに学校給食を提供	アフリカのアンゴラ共和国で「子どもにやさしい学校づくり」を支援	環境保護活動に活用

・対象商品にはマークをつけています。



レッドカップキャンペーン



●大阪の地域特性に合わせた、共同購入の配送の改革をすすめています

- ・ 配送環境の改善で、組合員さんの身近で役に立つ共同購入をめざします。
- ・ 大阪の地域特性、道路状況に合わせて配送に軽車輛（軽トラック）を導入しています。11支所中9支所にて導入しました。残り2支所についても準備をすすめます。
- ・ 配送センターより片道20分で到着できるよう、支所の再配置をすすめています。



軽車輛（都島支所）

＜共同購入（班配・個配）の2018年3月までの状況＞
（2017年3月4回～2018年3月2回 までの累計）

業態別	供給高		利用人数（人）	
	実績	前年比	実績	前年比
班配	190億円	96.5%	494万人	97.1%
個配	270億円	103.0%	485万人	105.4%



西区中継所

【夕食サポート】

- ・ 夕食サポート（夕食弁当の配達）の、1日あたりにお届けする食数は3月で5,551食の利用にひろがっています。
- ・ 健康管理食（糖尿病向けや腎臓病向け）、介護食（きざみ食やムース食）はお届け開始から丸2年を迎えます。3月度週平均186セット（1,898食/週）の利用にひろがっています。カロリー調整食（糖尿病向け）とたんぱく調整食（腎臓病向）の利用が全体の5割を超えています。
- ・ 地域の委員会や行政から試食学習会の依頼をいただく機会が増えています。生協の夕食サポート、介護食を知っていただく機会になっています。



枚方市福祉イベントの様子

- ・夕食サポートお届け時に安否確認をさせていただく件数が増加しています。サポーターが異変に気づき緊急搬送をさせていただいた事例が、1年間で6件ありました。

店舗事業

●地域の組合員さんに信頼され、売り場を通じて親しみ、温かみを感じていただけるお店をめざします

- ・「旬」「鮮度」「美味しさ」を大切にし、今がおいしい商品や本日のおすすめ商品がわかるような売り場づくり、商品企画をすすめています。惣菜では味の見直しをすすめています。
- ・農産部門は、交野神宮寺（デラウェア）、コ・ジャスナ*（パウダーパンプキン）、城南青果（朝採り野菜）、門真市（門真蓮根）などの産地から仕入れています。
- ・水産部門は岸和田漁港、鳥取境港漁港、京都丹後伊根町、三重県鳥羽答志島、福井敦賀漁港などの漁港から仕入れています。
- ・新鮮な野菜、果物、魚を売り場にお届けすることをこころがけ、産地と直接お取引することをつよめています。
- ・店舗ごとに、地域の組合員さんのくらしに欠かせない商品の品揃えをすすめます。

※コ・ジャスナは、パルコープの関連会社で、北海道の生産物を中心とした卸業務を行っています。パウダーパンプキンとは甘みが強く、粉質がパウダーのようにきめ細かな食味のかぼちゃです。



伊根漁港



ながお店水産対面売り場

東中浜店畜産独自商品
(牛すじ煮込み)

- ・店舗周辺地域の小学校から社会見学、中学校からは職場体験にられました。(全店合計社会見学765名、職場体験52名)

中学生職場体験の感想

今回の体験で、仕事の大変さや難しさなどを少しだけ知ることができました。ありがとうございました。



●「食卓を豊かにするお手伝いをさせてください」の気持ちで店舗運営をすすめています

- ・組合員さんの食卓のお手伝いができる売場をめざし、料理見本やレシピなど、今日の食卓の参考にさせていただける提案を行っています。
- ・組合員さんが買い物しやすい状態を維持できるように売場を整理しました。清潔な売り場、衛生管理の行き届いた作業場づくりをすすめています。
- ・組合員さんに気持ちのよいあいさつ（お声かけ）を心がけ、組合員さんからなんでも相談していただける雰囲気をめざしています。
- ・働いているパート職員、アルバイト職員の「対話」「会話」を通じての商品のおすすめ、あたたかみのある対応を心がけます。
- ・働く職員も買う立場、料理を作る立場から工夫し、買いやすく、選びやすいお店をめざします。



忍ヶ丘店水産売場
スモークサーモンの料理見本



星ヶ丘店
JAいなばさんとの餅つきイベント

旬のお魚の食べ方、情報を、直接組合員さんとお話ししてお伝えする様にしています。お話する中で組合員さんからおいしい食べ方を教えて頂くこともあり大変勉強になります。

水産部門・職員

店舗 2018年3月までの概況
(2017/3/21～2018年3/20までの累計)

■全店計(9店舗)

項目	実績	前年比
供給高	108億2,689万円	98.5%
来店人数 (1日)	17,138人	98.5%



粉浜店水産売場 対面販売

共済事業

- ・4～3月までの間に36,056名の組合員さんに対して約15億9千万円の共済金の給付（お支払い）ができました。共済の加入は4～3月で13,301件（前年比87.1%）となっています。
- ・「たすけあい」「あいがらす」「ずっと・あい」「プラチナ85」等の共済の内容を組合員さんにわかりやすくお伝えしていきます。
- ・給付の申請忘れ防止の声かけ対応をすすめ、「ありがとう」の声を組合員さんと一緒に実感できるとりくみをすすめます。



組合員さんからのメッセージ

子どものケガで病院へ行ってもCO・OP共済の事をすっかり忘れていましたが、職員さんが請求忘れませんか？と声をかけてくれたので思い出して請求ができました。ありがとうございました。



コーすけ

生活サポート事業

●くらし部門

- ・メガネの新調や補正、視力検査からメガネの調整まで行う出張サービスをスタートしました。昨今急増している若い世代のスマホ老眼※にも対応し、普段お忙しい方にも好評です。他社で購入されたメガネの補正にも対応しています。

※スマホやパソコンの長時間の使用で、近いところが見えにくくなるなど、老眼と同じような症状になることをいいます。

●チケット部門

- ・コブクロコンサートの7月公演は、過去最高の6,300枚（前回は約5,300枚）を超えるご利用をいただきました。



●旅行部門

- ・組合員さんからのリクエストが多い淡路島の企画充実を目指し「休暇村南淡路」とのタイアップで、『うず潮クルーズ券付の組合員特別企画』が春から実現しました。



●葬祭部門（ぱるむ）

- ・ぱるむでは「終活の一環」として、くらしに役立つ学習会にとりくんでいます。

11月の「お片づけ学習会」には135名の参加をいただきました。参加者のみなさんは、お片づけの心得や収納の基礎知識を学び、カードワークの場面では、同じテーブルに着かれた方々とお話が弾んでいました。



お片づけ学習会

福祉事業

●利用者の自立を援助する福祉サービスを行い、住み慣れた地域で安心して暮らし続けたいという願いをサポートしていきます

- ・6ヶ所のデイサービスでは、地域で安心して利用していただける運営をめざし、夏祭りや「敬老祭」の催しなど利用者さんに喜んでもらえるとりくみをすすめています。
- ・9月7日、8日の2日間に近隣の今津中学校から、デイサービスつるみに職業体験として4名の生徒さんが来られました。
- ・居宅介護支援事業では、担当するケアプランをひろげ、訪問介護事業では新たな訪問介護サービスの利用をひろげています。

パルコープのデイサービス施設

- ・「デイサービスいわふねの森」
(交野市)
- ・「平野郷デイサービス」
(大阪市平野区)
- ・「デイサービス帝塚山東」
(大阪市住吉区)
- ・「デイサービスつるみ」
(大阪市鶴見区)
- ・「デイサービスねやがわ」
(寝屋川市)
- ・「デイサービスみやこじま」
(大阪市都島区)



職業体験参加者の感想

- ・貴重な体験ができた2日間は大変でしたがいろいろ勉強でき、終わったときには楽しかったと思いました。
- ・今回の職場体験で感じたことは「働くって大変だな」ということでした。この体験を将来にいかしたいと思います。

- ・福祉用具関連事業では、地域の福祉祭りや催し物に参加して、介護相談や介護用品の展示説明を行い、福祉用具のレンタルと販売の普及を行っています。
- ・新規事業の開設（小規模多機能型居宅介護とサービス付き高齢者向け住宅を併設）に向けて準備をすすめています。



デイサービス帝塚山東
「クリスマス会」

環境

●店舗の食品リサイクルをひろげています

- ・大阪市内の3店舗で2015年7月に開始した食品リサイクル^{*}は、現在は9店舗中7店舗で行っています。3月までで合計126トンが飼料になりました。今後も継続したとりくみをすすめます。

<とりくんでいるお店>

ながお、西くずは、枚方公園、忍ヶ丘、つるみ、東中浜、東都島

※食品リサイクル

店ででた賞味期限が切れた商品や野菜くずなどは、食品リサイクルの工場で飼料に加工し再利用されます。



リサイクルされた食品（飼料原料）

●省エネルギー活動に引き続きとりくんでいます

- ・3月までの水道光熱費は下記のようになっています。

使用量	電気	水道	ガス
昨年比	99.9%	96.9%	104.4%

水も限りある資源です。店舗では全店で節水効果の高い「節水蛇口」に交換し、予測通りの削減がすすみ、導入後の使用量が店舗全体で昨年対比94.5%になりました。引き続き継続した省エネルギー活動をつよめます。



←節水蛇口
従来の節水とは違い、水に空気をまぜることで、使用感を良くしながら、水量を削減します。

第1号議案

<太陽光発電設備の状況>

パルコープでは、関連子会社を含めて4ヶ所の太陽光発電設備が稼働しています。昨年4月～3月までの発電量は869,758kWhとなっています。一般家庭が1年間で使う電気量（約3,600kWh）に換算すると242軒分に相当し、CO₂の排出量で約443トン削減になりました。



(株)おおさか協同物流センター

事業連帯

- 日本生協連^{※1}、コープきんき^{※2}とともに食の安全と組合員さんのくらしを支え
るとりくみをつよめます

※1 日本生協連（＝日本生活協同組合連合会）

日本全国の生協が会員となり運営している組織で、各地の生協にCO・OP商品を卸したり、CO・OP商品を開発しています。全国規模での募金や署名活動、各種研修などの企画も行っています。

※2 コープきんき（＝生活協同組合連合会コープきんき事業連合）

近畿の5府県の7つの生協（しが、なら、京都、いずみ、よどがわ、わかやま、パルコープ）が共同で、商品の企画、仕入れ、開発、商品案内の作成などを行っています。

2

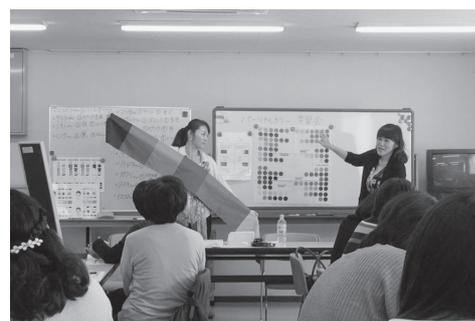
平和で安心できる暮らしをめざし、誰もが気軽に 参加できる組合員活動をすすめます

●話し合いを大切に、地域活動委員会を主体にした活動がすすめられています

- ・平和でよりよい暮らしをめざし、食・平和・環境・暮らしなど様々な視点で組合員活動がすすめられています。
- ・生協商品の良さや生協商品の持つ意義を大切にするとりくみとして、産地見学や学習会などが行われています。
- ・産地・メーカー訪問、生産者・取引先様にお越しいただいての学習会、試食会などが地域活動委員会やパル委員会主催で、404回10,242名の参加で旺盛に行われました。(地域・行政への参加は除く)
- ・組合員活動委員会では、自主自立の活動の考え方を大切に話しあいがすすめられています。
- ・ホームページでは、組合員活動コーナーで地域のとりくみ予定や、活動報告をひろげることができるようにしています。委員会活動のサポートとして「委員のへや」を開設しています。



城東北地域活動委員会
「一品香（イーピンシャン）学習会」



田口山パル委員会
「パーソナルカラー学習会」



ホームページ

「組合員活動推進学習会」 テーマと参加人数

会場：おおさかパルコープ京橋事務所

	テーマ	講師	人数
第1回 6月16日 (金)	「戦争はアカン！核兵器もアカン！」	西谷 文和 氏 (フリージャーナリスト)	109名
第2回 7月4日 (火)	「テロ等準備罪」 って？ ～ほんまにいるん？～	小谷 成美 氏 (弁護士)	101名
第3回 8月1日 (火)	どうなる私たちの主食 ～これからも食べ続けられるの？ 日本のお米～	湯川 喜朗 氏 (農民運動全国連合会 米対策部事務局長)	85名
第4回 9月7日 (木)	「生協で買う意味って？」	鶴田 孝一郎 (パルコープ商品検査室)	116名
第5回 11月7日 (火)	「異常気象と地球温暖化」 ～今 私たちにできること～	岩本 智之 氏 (日本科学者会議大阪代表 幹事) 日朝 洋明 氏 (防災まちづくり研究会・ 国土交通労働組合)	92名
第6回 1月25日 (木)	「エシカル」 って？ ～世界中のみんなが笑顔になる消費～	青木 美紗 氏 (奈良女子大学 講師)	111名
第7回 2月20日 (火)	「税と社会保障について考えてみよう」 ～消費税増税は社会保障のためって ホント？～	横山 ^{としかず} 壽一 氏 (佛教大学 教授)	81名
第8回 3月7日 (水)	「どうする!?私たちのエネルギー」 ～国が進めるエネルギー政策から 考えよう～	大島 堅一 氏 (龍谷大学 教授)	90名

※対象はパル委員、地域活動委員

●商品学習会を行いました

- ・10月4日 (水) パル委員、地域活動委員、組合員活動委員会メンバー対象に「2017年度迎春学習会」が行われました。225名が参加され、地域の活動につなげています。地域の委員会では51会場で開催され、1,656名が参加されました。



迎春学習会の様子

●平和への願いを大切にしたりくみをひろげています

- ・被爆・終戦72年を迎えた2017年は、核兵器廃絶に向けて国連で核兵器禁止条約が採択され、12月に発効される画期的な年となりました。しかし、「核兵器保有国」と「核の傘のもとにある日本」を含む国々は反対し、核兵器廃絶の妨げとなっています。
- ・核兵器廃絶にむけて、被爆者が世界に呼びかけている「ヒバクシャ国際署名」にとりくんでいます。3月20日現在 35,953筆が寄せられました。店舗や駅前での街頭署名にもとりくまれています。
- ・2017年からピースリレーを5月に変更しました。
- ・平和をテーマにした学習会、映画会、街頭署名、ツアーなど様々な視点からのとりくみが行われ、1,297名の組合員さんが参加されました。
- ・「くらしの公開講座」として平和の映画会「この世界の片隅に」を開催しました。340名（内子ども35名）の組合員さんに参加いただきました。



ヒバクシャ国際署名（森ノ宮）



ピースリレー 2017



●子育て支援の活動がひろがりました

- ・たべる*たいせつキッズクラブでは、おたよりのやりとりや、野外での収穫体験・カレー作りや野菜の学習を2回、「チャレンジクッキング」を3回実施しました。
- ・パルちゃん広場「ぽっかぽか」は3月までに8ヶ所で100回開催し、272組700名が参加され、スタッフ研修では「傾聴」について学びました。
- ・常設型子育て広場「すくすく」は3月までに1ヶ所で94回開催し、514組1,251名が参加されました。スタッフ会議を毎月開催してきました。

キッズクラブ春休み体験企画
野外でカレーライスづくり

第1号議案

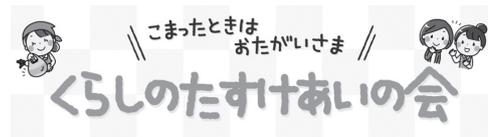
- ・ パルちゃん広場「ぽっかぽか」「すくすく」のスタッフ養成講座を開催しました。子どもの発達についての研修に参加しました。
- ・ 子育てについて学ぶセミナーやコンサートを開催しました。
- ・ 情報紙「パルde子育て11号」を発行しました。



子育てセミナー

●福祉、文化活動など幅ひろい活動が行われました

- ・ 「くらしのたすけあいの会^{*1}」は会員が1,020名（3月20日現在）となりました。組合員さんのくらしや地域に役立つ活動をすすめています。
- ・ くらしネット福祉は、視覚や聴覚に障害がある組合員さんが、活動に参加できるよう、ガイドボランティア手話ボランティアの登録者に学習・講習会を開催しています。
- ・ 昼食会、サロン、ボランティア活動が各地域で行われています。いきいき昼食会は3月までに、3ヶ所の地域で、のべ27回702名が参加されました。サロン活動は3ヶ所の地域で、のべ112回3,550名が参加されました。
- ・ 鶴見福祉センターでは、地元町会、ヘルスコープおおさか、パルコープと共同で、コープ共済の“地域ささえあい助成金^{*2}”を受けて、さまざまなくみを年間ですすすめました。11月19日（日）には鶴見福祉センターで、5周年祭を開催し、地域の方々含めて、のべ420名の方が参加されました。



ガイドヘルプ（手引き）学習・講習会
段差の手引き場面



鶴見福祉センター5周年祭チラシ

※1 「くらしのたすけあいの会」は“お互いさま”の気持ちで、くらしを支えあう互助組織です。援助を希望する「利用会員」、援助活動をする「活動会員」、財政的に会を援助する「賛助会員」の3つの種類があり、会の趣旨に賛同すれば、誰でも会員になることができます。

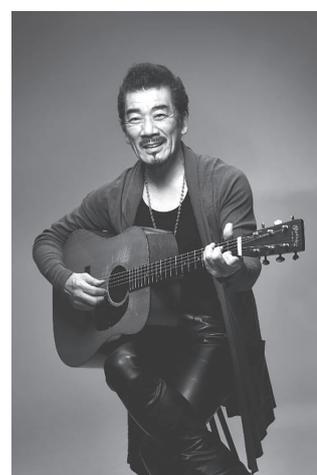
※2 コープ共済連が、ささえあい活動の一環として、生協と地域のNPOやその他の団体が協同して地域のくらしを向上させる活動に対しておこなっている支援です。

- ・ ボランティアチームでは、商品案内CDの吹き込み作業の自動音声化を、食品に続き、雑貨の準備も進めています。請求明細書のメール送信も行っています。
- ・ ボランティアチームの26年10ヶ月という長年のとりくみが評価され、12月14日に厚生労働大臣表彰「ボランティア功労者」を受賞されました。
- ・ 「グループ活動」には22グループ210名、「サークル活動」には23サークル232名、「講座」は88講座1,074名の組合員さんが参加されています。
- ・ 「コープシアター大阪^{*}」の第92回例会(12月)は「宇崎竜童弾き語りライブ」を楽しみました。第93回例会は、4月29日・30日、5月1日に「人形劇俳優たいらじょうの世界『はなれ^{こぜ}瞽女おりん』」を開催しました。

※「コープシアター大阪」はパルコープの組合員さんがつづいている会費積立式の文化鑑賞会です。年に数回、演劇や落語、音楽など幅広い分野の企画があります。



ボランティアチームの皆さん



「宇崎竜童弾き語りライブ」

●くらしや環境を守る活動を行っています

- ・ 夏場に実施した「1日エコライフレポート」には3,000名が参加しました。CO₂排出量で約1,557kgの削減につながりました。また、「省エネチャレンジノート」のとりくみに22名が参加されました。
- ・ 大阪市内では『自分たちで調べて環境保全につなげよう』と「身近な水環境の全国一斉調査」に15地域18ヶ所44名が参加されました。



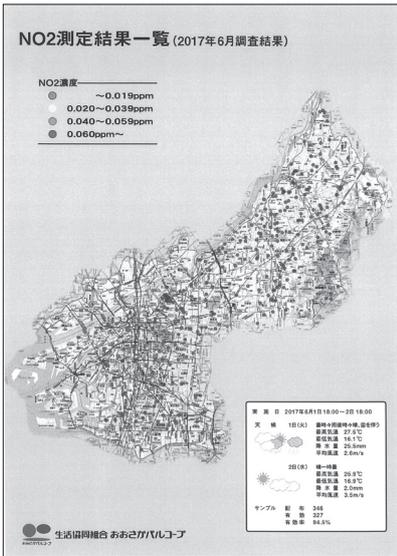
- ・「大阪から公害をなくす会」と協力して、66地域で346名の組合員さんが二酸化窒素（NO₂）の「自主測定運動」に参加されました。
- ・「消費税の増税に反対する関西連絡会」が毎月1日に行っている「消費税増税反対署名」の活動に参加し163筆（3月現在）をあつめています。引き続き消費税増税中止に向けて、学習・宣伝行動を行っていきます。
- ・全大阪消費者団体連絡会、大阪から公害をなくす会、食農大阪府民会議、大阪食糧・農業問題研究会などの学習会へ515名が参加され、くらしや社会の状況を学んでいます。

二酸化窒素（NO₂）の自主測定運動の結果

幹線道路、湾岸地域など大気汚染の激しい場所があり、府全体でみてもぜん息有症率が約5%（全国平均では3%）と高い事がわかりました。



消費税街頭宣伝（なんば高島屋前）



3

生協のたすけあい・協同の理念にそった支援を
すすめます

●東北支援

- ・2017年度は「東北応援バス（2017年度をもって終了）」に加えて「東北スタディ研修（民泊体験）」を実施しました。7回実施し162名（内パルコープは97名）の参加がありました。2012年度から6年間でのべ2,961名（内パルコープ1,609名）の組合員さん及びその家族が参加されました。
- ・NPO法人遠野まごころネット呼びかけのプロジェクト「サンタが100人やってきた」に東北応援バス参加メンバーと“ずっとボラの会”メンバーから18名が参加されました。

※ずっとボラの会は東北応援バスに参加された、大阪でできるボランティア有志の会です。

- ・“ずっとボラの会”も引きつづき、東北応援グッズの販売を通じて支援を継続します。3月までに28回販売会を開催し2,271,275円の売り上げと33,633円の募金が集まりました。
- ・東北支援募金は3月までに29,256,937円（2016年度繰越金、ずっとボラ物販等を含む）の募金が集まりました。集まった募金は、NPO法人遠野まごころネット（サンタ奨学基金）、NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク（現地支援活動）、桜ライン植樹等へ寄付を行いました。残金は次年度に繰越します。
- ・大阪府生活協同組合連合会主催の福島子ども保養プロジェクト※「コヨット！ in おおさか」にパルコープとして協力しました。



第2回東北スタディ研修
民泊先さまとの「解散式」



「サンタが100人やってきた」イベント



ずっとボラの会
東北応援グッズの販売会

※「福島子ども保養プロジェクト」とは、福島の子どもの心身の健康に不安を感じる保護者の気持ちに寄り添い、支援することを目的としています。福島県から小学生を招き、レクレーションやたこ焼き、農業体験学習などを行いました。

●北陸地方豪雪支援

- ・北陸地方の豪雪では、パルコープから2名の職員が福井県民生協に配送支援を行いました。
- ・ビニールハウス22棟の倒壊などの被害にあわれたお取引先の石川県中本農園様へ、お見舞金をお届けしました。

●地域の困りごとによりそったとりくみをすすめます

- ・食品ロスの削減と地域社会への貢献活動として、おおさか協同物流センターからフードバンク関西を通じ3月までに12,193kgの食品を関西の104団体の福祉施設に提供しました。
- ・子どもの貧困支援のとりくみとして、パルコープエリア内に子ども食堂フードバンク設立の準備をすすめています。
現在、26団体30ヶ所（4月1日現在）の子ども食堂に食材をお届けしています。
- ・子ども食堂応援募金を11月2回からスタートしています。3月までに1,634,224円になりました。集まった募金はパルコープ子ども食堂フードバンクの費用（仕分け容器や折りたたみコンテナなどの物流資材、配達ガソリン代や高速代など）に活用します。



支援参加者の感想

小さな子どもさんがおられる方や高齢の組合員さんにとってはライフラインとして生協がお役立ちできていると感じました。除雪のされていない生活道路では家から一歩も外へ出られない方もおられ、雪害の厳しさを目のあたりにしました。



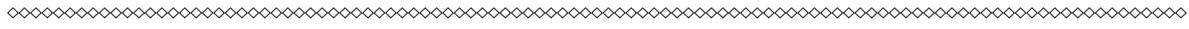
支援時の配送車輛

その他の募金活動

（前年度繰越金を含まない）

平和を守る募金	353万9,753円
ユニセフ募金	177万0,624円 (LINEスタンプ募金 5,181円含む)
盲導犬育成支援募金	8万0,877円
災害救済募金	850万5,914円
ハンガー・フリー・ワールド [※]	441万6,502円

※ハンガー・フリー・ワールド（HFW）回収キャンペーンは、飢餓のない世界を創るために活動する国際協力NGOのとりくみです。書き損じハガキ、切手、CDなどを組合員さん自身が専用封筒に入れてポストに投函するだけです。



Handwriting practice area consisting of 25 horizontal dotted lines.

決算関係書類

1. 貸借対照表

生活協同組合おおさかパルコープ

(単位：千円)

資 産 の 部		
科 目	金 額	科 目 の 説 明
I. 流動資産		1年以内にお金に換わる或いは費用化するもの
現金預金	17,477,469	手許現金や金融機関に預けてある預貯金
供給未収金	2,714,539	組合員への供給未収金
商品	413,865	各事業所の在庫商品
貯蔵品	33,826	各事業所の未使用の消耗品など
繰延税金資産	161,891	1年以内に支払う税金から回収される金額
前払費用	125,192	次年度の経費で既に支払済みのもの
未収金	1,786,976	他生協、取引先等からの未入金額
その他	3,151	立替金
貸倒引当金	△29,000	供給未収金などの回収不能に備えるもの
流動資産合計	22,687,913	
II. 固定資産		1年を超えて事業の用に供するもの
1. 有形固定資産		
建物	9,813,807	建物の購入価額など
減価償却累計額	4,949,370	すでに減価償却した累計金額
構築物	642,094	看板などの建造物の購入価額など
減価償却累計額	462,811	すでに減価償却した累計金額
機械装置	2,383,224	物流機器などの購入価額など
減価償却累計額	2,047,796	すでに減価償却した累計金額
車両運搬具	1,356,827	配送車両などの購入価額など
減価償却累計額	1,030,216	すでに減価償却した累計金額
器具備品	1,319,385	業務用備品の購入価額など
減価償却累計額	1,130,765	すでに減価償却した累計金額
土地	14,003,989	土地の購入価額など
建設仮勘定	158,057	新支所用地取得手付金や建設中の設備など
有形固定資産合計	20,056,426	
2. 無形固定資産		
借地権	300,000	本部事務所の土地の定期借地権
ソフトウェア	266,400	コンピューターソフトウェアの作成費用
電話加入権	26,633	電話回線の購入価額
その他	1,929	水道施設利用権
無形固定資産合計	594,964	
3. その他固定資産		
関係団体等出資金	1,197,540	
関係団体等出資金	1,062,590	コープ共済連、日生協、コープきんき、府連などへの出資金
子会社等株式	134,950	子法人等及び関連法人等への出資金
長期保有有価証券	961,480	満期まで所有する意図をもって保有する債券(国債)
長期貸付金	16,327	職員等への貸付金
長期前払費用	15,344	1年を超えた経費で既に支払済みのもの
長期定期預金	1,200,000	満期日が期末時点から1年を超えて到来する定期預金
差入保証金	395,317	支所、店舗などの賃貸物件の保証金など
繰延税金資産	1,009,644	1年を超えて支払う税金から回収される金額
保険積立金	12,405	常勤従業員の退職年金保険積立額
前払年金費用	127,974	職員の退職のために備えている金額
その他の固定資産合計	4,936,034	
固定資産合計	25,587,425	
資産合計	48,275,339	

2018年3月20日現在
(単位：千円)

負債の部		
科目	金額	科目の説明
Ⅲ. 流動負債		1年以内に支払わなければならないもの
買掛金	7,163,978	支払期日の来ていない商品仕入代金
未払金	1,150,224	未払いの経費などの金額
未払法人税等	603,000	当年度分として生協が支払う法人税等の額
未払消費税等	166,895	当年度分として生協が支払う消費税等の額
未払費用	651,028	支払期日の来ていない職員給与等の未払いの額
預り金	157,647	次年度以降に返還する法定脱退者の組合員出資金など
出資預り金	154,550	積立増資等で出資金1口(1,000円)に満たない額の合計
賞与引当金	296,427	次年度の賞与支給のために備えている金額
ポイント引当金	98,480	供給促進を図るためのポイントの未使用残高
流動負債合計	10,442,234	
Ⅳ. 固定負債		1年を超えて支払わなければならないもの
退職給付引当金	2,854,246	職員の退職金のために備えている金額
役員退職慰労引当金	232,490	常勤役員退職慰労金規程に基づき備えている金額
資産除去債務	176,149	建物等の将来の撤去費用支払いに備えている金額
預り保証金	3,037	店舗のテナント保証金などの金額
固定負債合計	3,265,923	
負債合計	13,708,157	
純資産の部		
Ⅴ. 組合員資本		
1. 出資金	18,323,241	期末日現在の組合員の出資金総額
2. 剰余金		
法定準備金	8,340,000	生協法及び定款で定められている準備金
任意積立金	5,111,272	
福祉推進積立金	332,000	福祉推進のために積み立てている額
環境事業積立金	164,500	環境事業活動のために積み立てている額
平和活動積立金	27,250	平和活動のために積み立てている額
店舗開設積立金	1,109,000	新店舗建設のために積み立てている額
資産再評価積立金	772,300	固定資産の減損損失のために積み立てている額
商品安全推進積立金	101,000	商品の安全確保のために積み立てている額
災害支援積立金	210,000	東日本大震災をはじめ、災害への復旧・復興支援の取組のために積み立てている額
固定資産圧縮積立金	2,365	固定資産の取得に対する国からの補助金額を積み立てている額
特別償却準備金	12,856	固定資産の償却準備金を積み立てている額
経営基盤強化積立金	2,380,000	自然災害に止まらず事業リスクに備える事を趣旨として積み立てている額
当期末処分剰余金	2,792,668	期末日現在の未処分の剰余金
(うち当期剰余金)	(1,749,784)	(当年度の税引き後の剰余金)
剰余金合計	16,243,940	
純資産合計	34,567,181	
負債・純資産合計	48,275,339	

2. 損益計算書

自2017年3月21日

至2018年3月20日

(単位：千円)

生活協同組合おおさかパルコープ

科 目	金 額	科 目 の 説 明
I. 供給事業		
1. 供給高	57,853,765	① 組合員の利用高
2. 供給原価		① 利用高に対しての原価
(1) 期首商品棚卸高	435,072	① 期首時点の商品在庫高
(2) 仕入高	42,633,627	① 当年度の商品仕入高
合 計	43,068,700	
(3) 期末商品棚卸高	413,865	② 期末時点の商品在庫高
供給剰余金	15,198,931	③ ①-② 供給高から供給原価を引いた金額
II. 福祉事業		
1. 福祉事業収入	323,830	④ 居宅・訪問介護等の福祉事業の収入
2. 福祉事業費用	268,072	④ ヘルパーへの給与、賞与、福利厚生費等の福祉事業の費用
福祉剰余金	55,758	④ 福祉事業の剰余金
III. その他事業収入		
1. 配達手数料収入	575,786	⑤ 個配達手数料の収入
2. 共済受託収入	607,294	⑤ 共済の受託手数料の収入
3. その他受取手数料収入	242,251	⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
事業総剰余金	1,425,332	⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
IV. 事業経費		
1. 人件費	6,963,785	⑦ 役員報酬・給与・賞与・福利厚生費など
2. 物件費	7,550,208	⑦ 組合員活動・車両・備品・研修等の費用
事業剰余金	2,166,027	⑧ ⑥-⑦ 事業活動で得た剰余金
V. 事業外収益		
1. 受取利息	11,200	⑨ 国債の利息など
2. 受取配当金	137,302	⑨ 子会社などの配当金
3. 賃貸収入	175,234	⑨ 物流施設等の賃貸収入
4. 雑収入	143,551	⑨ 保険事務手数料など
事業外剰余金	467,289	⑨
VI. 事業外費用		
1. 賃貸費用	90,841	⑩ 物流施設等の賃貸用資産の償却費用など
2. 災害支援費用	23,488	⑩ 被災地支援の費用
3. 雑損	2,455	⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
経常剰余金	2,516,531	⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
VII. 特別利益		
1. 固定資産売却益	205	⑫ 設備売却により生じた利益
VIII. 特別損失		
1. 減損損失	186,839	⑬ 資産の収益性低下による固定資産の評価損
税引前当期剰余金	2,329,898	⑭ ⑪+⑫-⑬ 経常剰余金に特別損益を加減した金額
法人税等	639,550	⑮ 負担すべき法人税、府民税、市民税、事業税
法人税等調整額	△59,437	⑮ 本年度の法人税等に対する調整金額(税効果会計)
当期剰余金	1,749,784	⑮ ⑭-⑮ 法人税等を支払った後の剰余金
当期首繰越剰余金	173,811	⑯ ⑭-⑮ 繰り越された剰余金
任意積立金取崩額		
資産再評価積立金取崩額	186,700	⑰ 固定資産の減損損失相当額の取崩
商品安全推進積立金取崩額	45,000	⑱ 商品の安全確保のための使用額の取崩
支所開設積立金取崩額	600,000	⑲ 新支所開設のための使用額の取崩
災害支援積立金取崩額	23,000	⑲ 東日本大震災をはじめ、災害への復旧・復興の取組のための使用額の取崩
固定資産圧縮積立金取崩額	407	⑲ 固定資産の取得に対する国からの補助金額の取崩
特別償却準備金取崩額	3,214	⑲ 固定資産の特別償却準備金の取崩
環境事業積立金取崩額	4,000	⑲ 環境事業活動のための使用額の取崩
平和活動積立金取崩額	750	⑲ 平和活動のための使用額の取崩
福祉推進積立金取崩額	6,000	⑲ 福祉推進のための使用額の取崩
当期末処分剰余金	2,792,668	⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

第2号 議案

2018年度事業計画・収支予算案、 ならびに役員報酬決定の件

本議案について、本旨に反しない範囲での修正は理事会に一任をお願いします。

スローガン

一人ひとりの知恵と力を寄せ合い、食の安全をみんなで
築きあげ、平和で心豊かなくらしを実現していきましょう

基 調

- ①組合員さんの声に応え、食の安全を守り、くらしに役立つ
事業をすすめます
- ②平和で安心できるくらしをめざし、誰もが気軽に参加でき
る組合員活動をすすめます
- ③生協のたすけあい・協同の理念にそった支援をすすめます

1

組合員さんの声に応え、食の安全を守り、 くらしに役立つ事業をすすめます

食の安全

●商品の品質、安全確認をつよめます

- ・微生物、残留農薬、成長ホルモンや抗生物質の残留検査を増やし、より安全の確認につとめます。
- ・取引の多い重点メーカー・産地を中心に、確認点検をつよめます。
- ・とくに食品への異物混入について、未然に防止できるようにメーカー・産地とのとりくみをつよめます。



高速液体クロマトグラフ質量分析計

●メーカー・産地との相互の信頼をつよめます

- ・生産者様との交流会や産地見学、学習会を旺盛に開催し、相互理解をすすめます。
- ・商品の衛生管理や品質管理をメーカー・産地とともに学習啓蒙をすすめます。



生産者・取引先様との交流会
トキワ「べんりで酢」南枚方支所職員

●食の安全に関する情報提供をつよめます

- ・ホームページや機関紙「ぱるタイム」での、食の安全に関する情報提供をすすめます。
- ・商品の安全をつよめるとりくみを、組合員さんに知っていただけるよう工夫をすすめます。

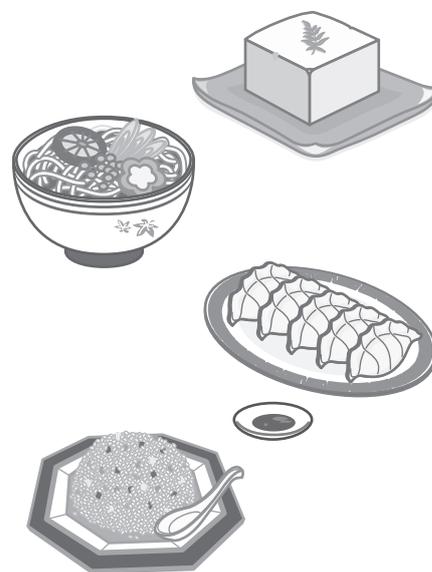


商品検査室見学の様子

共同購入（班配・個配）事業

●組合員さんの声に応えた、暮らしに役立つ商品づくりと品揃えをしていきます

- ・商品の価値を決めるのは、その商品を買って使った組合員さんです。使った方の評価を素直に受け止め、商品に反映していきます。
- ・「生協ならではの商品」「なくてはならない商品」で暮らしのお役に立てるようにしていきます。
- ・生鮮部門の「鮮度、おいしさ、旬」を追究します。また、子育てや仕事で忙しい世代に対応した「時間短縮、簡単・便利」商品を充実させていきます。
- ・地域それぞれの特性を分析し、地元の人気商品や組合員さんの声から企画・商品化していきます。



●選びやすい、買いやすいカタログの研究をすすめ創意工夫していきます

- ・忙しいなかでも短時間でおすすめ商品が見つかる売場にしていきます。また、下段で商品のこだわりやおいしさ、鮮度、高品質の理由が伝わるようにしていきます。食べ方や使い方が紙面から伝わり、豊かで便利なくらしを応援できるよう工夫していきます。



↑下段

●大阪の地域特性に合わせた共同購入の改革をすすめます

- ・門真市と大阪市西成区に新支所の開設をすすめています。

店舗事業

●地域の組合員さんに信頼され、売り場を通じて親しみ、温かみを感じていただけるお店をめざします

- ・「旬」「鮮度」「美味しさ」を大切にし、今がおいしい商品、本日のおすすめ商品がわかるような売り場づくり商品企画をすすめます。
- ・組合員さんの「食卓のお手伝いができる売り場」をめざし、料理見本やレシピなど、今日の食卓の参考にしていただける提案をすすめています。
- ・地域の組合員さんの「くらしに欠かせない商品」の品揃えをするように、店舗ごとの商品の入替えを継続します。
- ・組合員さんが買い物しやすい状態を維持できるように売り場を整理し、清潔な売り場、衛生管理の行き届いた作業場づくりをすすめます。
- ・働く職員も買う立場、料理を作る立場から工夫し、買いやすく、選びやすいお店をめざします。



なめこを使った料理提案（東都島店）



農産売場（つるみ店）



節分の日の惣菜売り場（枚方公園店）



店頭での農産市（西くずは店）

生活サポート・共済事業

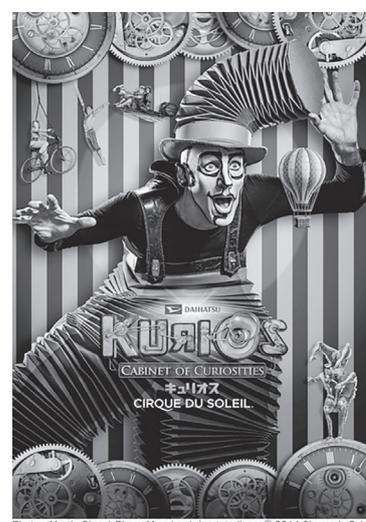
●よりよいくらしと安心の願いに応えていきます

【生活サポート】

- ・くらしに役立つサービスや、幅広い世代の組合員さんに喜んでいただける企画を実施していきます。
- ・旅行は親子で参加できる企画を充実します。
ファミリー層から熟年層まで満足いただけるプランをめざします。
- ・チケットでは、大阪での人気公演を一人でも多くの組合員さんに提供できるようにとりくみます。
7月から9月の期間ではシルク・ドゥ・ソレイユ「キュリオス」の貸切公演を開催します。
- ・葬祭サービス“ぱるむ”は、組合員さんの声に応えて葬儀に関連したサービスの充実にとりくみます。

【共済】

- ・たすけあい「ジュニアコース」「女性コース」の良さを広げます。
- ・満期継続時「プラチナ85」のご案内を丁寧にすすめます。
- ・“担当者が窓口だから安心”と感じていただける対応をすすめます。
- ・月1回の「おかわりありませんか？」の声掛けをつよめます。



Photos: Martin Girard, Pierre Manning / shootstudio.ca © 2014 Cirque du Soleil



コーすけ

福祉事業

●利用者の自立を援助するサービスで「住み慣れた地域で安心して過ごしたい」の願いに応える事業をすすめます

- ・訪問介護（ヘルパー派遣）、居宅介護支援（ケアプラン作り）、福祉用具レンタルの利用をひろげていきます。
- ・地域でより安心して利用していただけるデイサービスの施設運営をつよめます。
- ・組合員の互助組織である「くらしのたすけあいの会」をはじめ組合員さんの福祉活動や、行政・地域の福祉事業者様などと連携をつよめます。
- ・新規事業の開設（小規模多機能型居宅介護とサービス付き高齢者向け住宅を併設）に向けて準備をすすめています。



平野郷デイサービス夏祭り



ほほえみ倶楽部介護体操

環境

- 省エネルギーとリサイクル、食品の有効活用をすすめます
- 事業所ごとに環境目標を設定し、水光熱の削減やリサイクル活動にとりくみます

職員の育成

- 組合員さんのくらしの願いを聴きとり、その願いに応えられるよう、職員の力量を高める研修をすすめます



「料理用カットベーコン」
印南養鶏農協研修



「赤穂のたまご」
デイリーエッグ産地研修

事業連帯

- 「日本生協連」「コープきんき」とともに食の安全と組合員さんのくらしを支えるとりくみをつよめます

2

平和で安心できる暮らしをめざし、誰もが気軽に 参加できる組合員活動をすすめます

地域での話し合いを大切に、組合員さんが主体となっていきいきした活動をすすめていきます

●地域活動委員会が主体的に、暮らしの中のさまざまな問題について話し合い、地域に根ざした活動をすすめていきます

●平和への願いを大切にしたりくみをひろげます

・核兵器廃絶にむけて今年度も引きつづき、「ヒバクシャ国際署名」にとりくみます。

・「ピースリレー 2018」を5月9日(水)にとりくみます。

●環境負荷を低減させる活動をすすめます

・原発事故の教訓から、エネルギー問題・地球温暖化問題などについて、暮らしの中から環境問題を考えるとりくみをすすめます。NO₂測定や1日エコライフレポート、省エネチャレンジノートにとりくみます。

●生協外の組織や団体とともに、暮らしを守るとりくみをすすめます

・核兵器禁止条約、TPP11（環太平洋経済連携協定）、消費税増税、格差と貧困、エネルギー基本計画等、暮らしをとりまくさまざまな問題について、社会情勢に目を向け、私たち自身がよりよい暮らしを築くための活動をひろげます。



ピースリレー 2017の様子



組合員活動推進学習会
「税と社会保障について考えてみよう」



暮らしの公開講座
「子どもの貧困問題を考える」

- 私たち一人ひとりが、消費者・生活者として多くの人たちと手をつなぎ、共に暮らしについて考え、行動することをめざします

- 子育て支援の活動をさらにひろげていきます

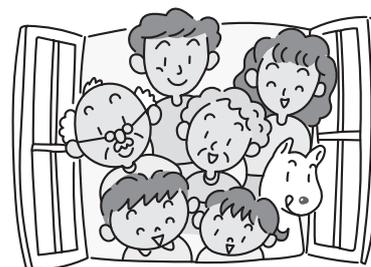
- ・ 子育てサポートステーション（キッズクラブ、情報発信・啓発、ぽっかぽかの3つのチームと常設型子育て広場すくすく）の充実をはかり、新たにお母さんたちが気軽にほっとできる場や地域とのネットワークづくりをおこないます。



「乳幼児と楽しむわくわくコンサート」の様子

- 福祉、文化活動など幅広い活動にとりくみます

- ・ 福祉、たすけあい活動を引き続き発展させ、組合員さんのくらしや地域に役立つ活動を活発にすすめます。
- ・ グループ、サークル、講座など幅広い活動にとりくみます。
- ・ ボランティアチームの協力で、視覚障がい者が利用しやすいサポートをおこないます。
- ・ 会費積立式の文化鑑賞会「コープシアター大阪」は2018年度も公演を企画し、さらに会員をひろげます。
- ・ 組合員さんがお互いに、買物や食事づくりなどの家事を援助しあい、くらしを支えあう互助組織の「くらしのたすけあいの会」の活動をひろげます。



3

生協のたすけあい・協同の理念にそった支援をすすめます

●引き続き被災地によりそう支援とともに事業活動で深め、いかしていきます

- ・被災地によりそう活動を続けます。
- ・“ずっとボラの会”の活動をサポートします。
- ・大阪府生活協同組合連合会主催の「福島子ども保養プロジェクト」に参加していきます。
- ・各地で発生する災害の被害状況に合わせて、募金活動にとりくみます。

●地域の困りごとに、よりそったとりくみをすすめます

- ・引き続き、フードバンク関西とも連携し、パルコープ子ども食堂フードバンクのとりくみを充実させ、地域の子ども食堂に貢献します。
(5月1日現在、29団体34ヶ所の子ども食堂に食材をお届けしています。)
- ・店舗・組合員会館などでフードドライブ活動※にとりくみ、「もったいない」を「ありがとう」につなげます。
- ・ながお店で、お買物が不便な地域の高齢者を対象とした送迎車の実験運行を行います。



寄贈BOX

※フードドライブ活動

家庭から、賞味期限は切れていないが、使用されていない食品を寄贈いただき、子ども食堂や、福祉施設に無償で提供する活動です。

2018年度事業計画と収支予算承認の件

事業高計画

■ 供給高計画		
共同購入事業	475億	円
内) 班	184億9,700万円	
内) 個配	281億	300万円
内) 夕食宅配	9億	円
店舗事業	108億	円
2018年度計画	583億	円

■ 出資金純増計画	4億5,000万円
2018年度到達計画	187億7,300万円

■ 収支予算 (単位：千円)

2018年度予算	
I. 供給事業	
1. 供給高	58,300,000
共同購入事業	47,500,000
内) 班	18,497,000
内) 個配	28,103,000
内) 夕食宅配	900,000
店舗事業	10,800,000
2. 供給原価	42,964,000
供給剰余金	15,336,000
II. 福祉事業	
1. 福祉事業収入	321,000
2. 福祉事業費用	284,000
福祉剰余金	37,000
III. その他事業収入	1,456,000
その他受取手数料収入	238,000
共済受託収入	625,000
配達手数料収入	593,000
事業総剰余金	16,829,000
IV. 事業経費	
(1) 人件費	7,339,000
(2) 物件費	7,810,000
事業剰余金	1,680,000
V. 事業外収益	420,000
VI. 事業外費用	100,000
經常剰余金	2,000,000
VII. 特別利益	
VIII. 特別損失	100,000
税引前当期剰余金	1,900,000

■ 投資計画と資金計画 (単位：千円)

投資計画	金額
支所・店舗	4,000,000
共同購入改革	500,000
システム開発・維持	500,000
計	5,000,000

(単位：千円)

資金計画	金額
出資金	450,000
積立金	4,550,000
計	5,000,000

■ 役員報酬

2018年度の役員報酬については、下記の総額範囲（総代会後の6月から5月まで）とし、その範囲内における各役員の報酬金額、支給方法などについては、「役員報酬等に関する規則」に基づき、役員人事委員会の審議を経て理事会・監事会で決定します。

・理事（28名）の報酬	総額	1億1,610万円
・監事（6名）の報酬	総額	1,290万円

■ 組合員純増計画	7,000名
2018年度到達計画	42万8,370名

■ 事業経費明細表 (単位：千円)

科目		2018年度予算
人件費	役員報酬	129,000
	職員給与	3,927,840
	定時職員給与	1,949,280
	退職給付費用	300,000
	法定福利費	958,180
	厚生費	92,960
	退職引当金繰入額	14,000
	賞与引当金繰入額	283,960
	出向者負担金受入	△ 380,050
	派遣人件費	63,830
	人件費合計	7,339,000
	物件費	教育文化費
供給割戻費		92,660
広報費		478,640
消耗品費		542,300
車両運搬費		1,740,290
貸倒引当金繰入損		10,000
ポイント引当繰入損		27,250
修繕費		169,010
施設管理費		63,760
減価償却費		786,600
地代家賃		307,560
水道光熱費		6,880
水險料		241,120
委託料		9,950
物流委託料		915,090
研修採用費		1,843,690
調査研究費		88,730
会議費		32,060
諸渉会外費		35,060
租税公課		33,990
通信交際費	2,940	
雑費	119,650	
物件費合計	125,920	
事業経費合計	15,149,000	

(注1) 税制改正や会計基準の改訂などにより科目処理が変更される場合があります。

■ 財務計画 (単位：億円)

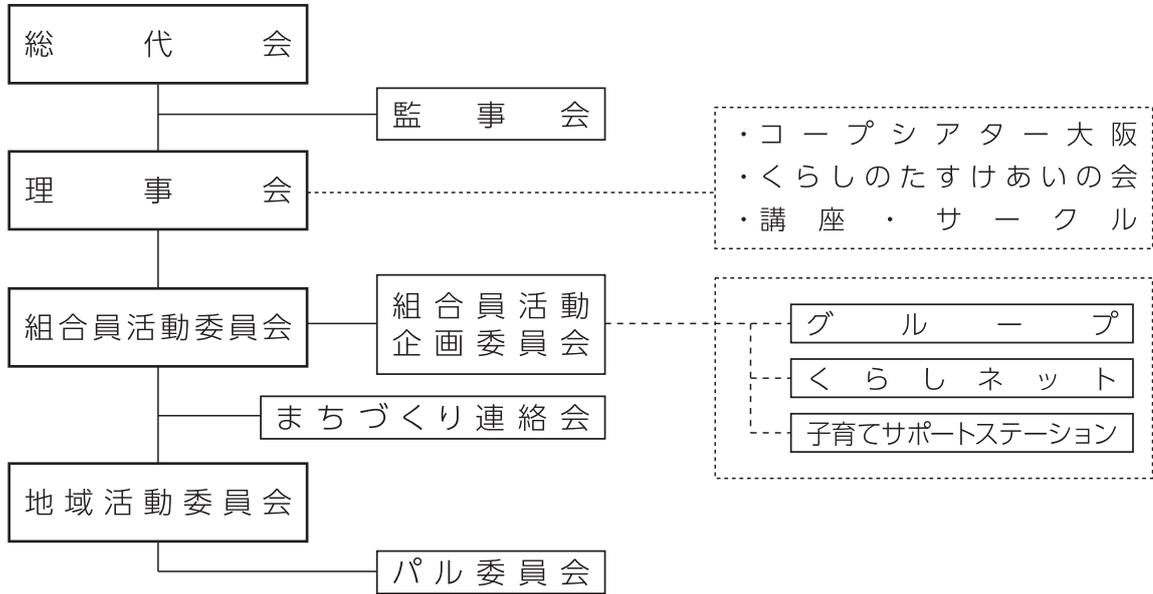
流動資産	220	流動負債	105
固定資産	280	固定負債	35
		純資産	360
資産合計	500	負債・純資産合計	500



A series of horizontal dotted lines for writing, filling most of the page.

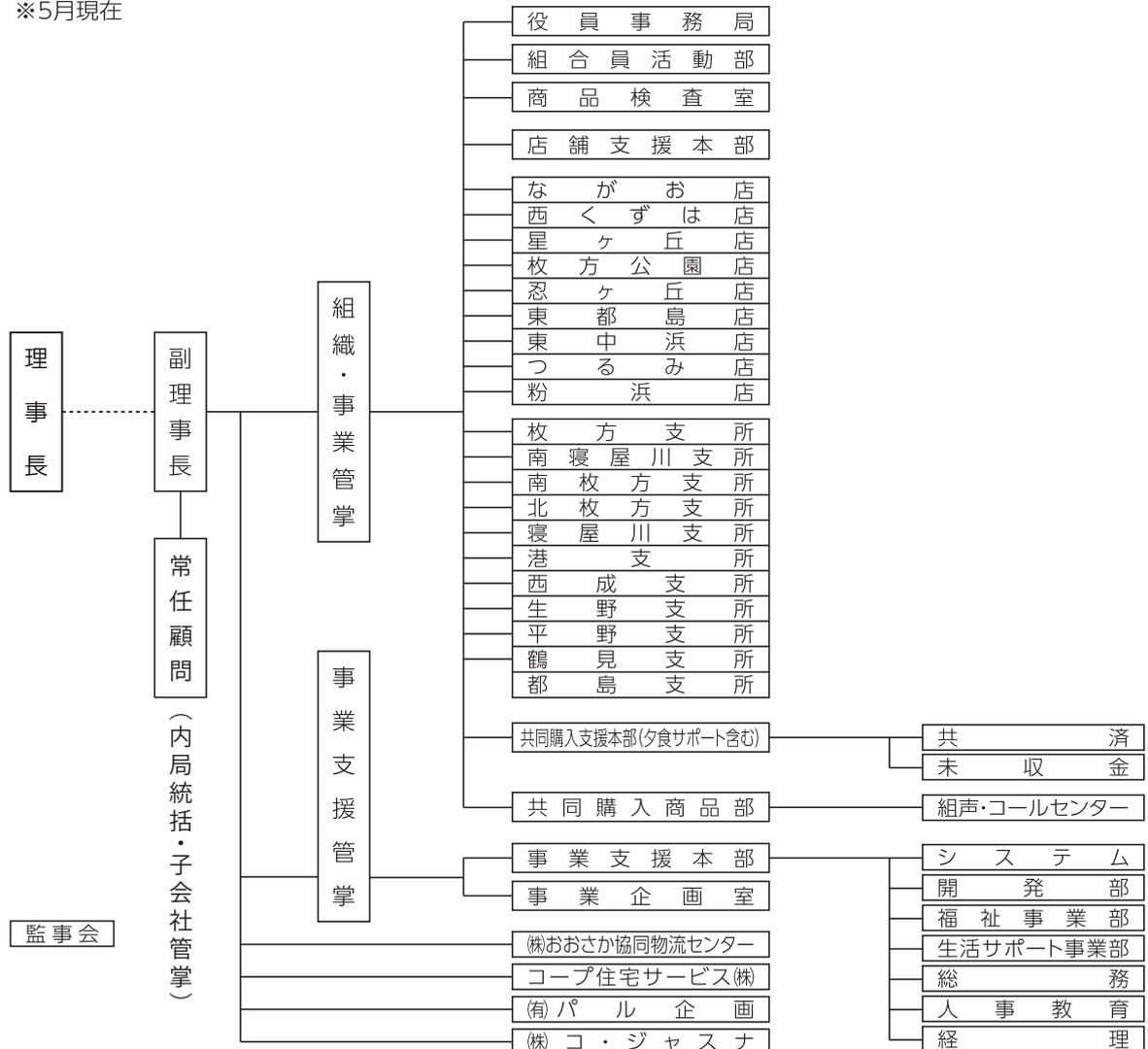
2018年度 組織機構

□2018年度 運営組織図



<2018年度 経営組織機構>

※5月現在



2017年度 募金収支報告

自2017年3月21日
至2018年3月20日

① 平和を守る募金

(単位：円)

収入の部		支出の部	
項目	実績	項目	実績
前年度繰越金	3,816,279	2017年度平和活動補助費	461,773
募金	3,539,753	ヒロシマピースツアー (21名参加)	1,266,268
		ピースアクションヒロシマ (11名参加)	372,936
		ピースアクションスタート集会・ビキニデー (8名参加)	309,918
		平和の映画会	518,221
		ヒバクシャ国際署名	893,449
		ピースリレー 2017 費用	641,444
		次年度繰越金	2,892,023
合計	7,356,032	合計	7,356,032

② ユニセフ募金

(単位：円)

収入の部		支出の部	
項目	実績	項目	実績
前年度繰越金	1,652,747	2017年5月30日に日本ユニセフ協会へお送りしました。	1,652,747
募金	1,770,624	〈内訳〉 一般募金 452,747円	
		ミャンマー指定 1,200,000円	
		ユニセフ募金チラシ印刷代	104,560
		次年度繰越金	1,666,064
合計	3,423,371	合計	3,423,371

※次年度繰越金1,666,064円は、2018年5月31日に日本ユニセフ協会へお送りしました。

③ 盲導犬育成支援募金

(単位：円)

収入の部		支出の部	
項目	実績	項目	実績
前年度繰越金	87,734	2017年5月30日に盲導犬募金として、日本ライトハウス募金委員会へお送りしました。	87,734
募金	80,877	次年度繰越金	80,877
合計	168,611	合計	168,611

※次年度繰越金80,877円は、2018年5月31日に日本ライトハウス募金委員会へお送りしました。

④ 災害救済募金 (九州北部大雨災害)

(単位：円)

収入の部		支出の部	
項目	実績	項目	実績
前年度繰越金	22,746	2017年8月29日、11月30日に日本生協連を通じて送金しました。	8,119,119
募金	8,505,914	募金チラシ印刷代	390,960
		次年度繰越金	18,581
合計	8,528,660	合計	8,528,660

※次年度繰越金18,581円は、2018年5月31日に福岡県生協連合会へお送りしました。

⑤東北支援募金

(単位：円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
項 目	実 績	項 目	実 績
前年度繰越金	22,802,529	2017年4月20日、2018年2月28日に認定特定非営利活動法人「遠野山・里・暮らしネットワーク」へお送りしました。	9,100,000
募金	6,454,408	2017年4月20日、2018年2月28日に特定非営利活動法人「遠野まごころネット」へお送りしました。	2,000,000
		2017年4月20日、2018年2月28日に認定特定非営利活動法人「桜ライン311」へお送りしました。	2,000,000
		2017年10月31日に陸前高田花火大会協賛金として「気仙川花火大会実行委員会」にお送りしました。	1,000,000
		次年度繰越金	15,156,937
合 計	29,256,937	合 計	29,256,937

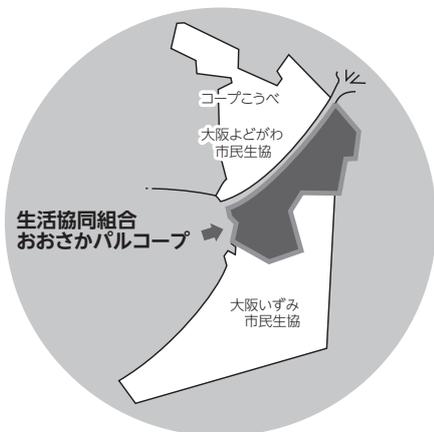
※次年度繰越金は、高田花火大会、3.11支援イベント、福島こどもイベント等への寄付・運営費用、被災地支援活動等に充当します。

⑥子ども食堂募金

(単位：円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
項 目	実 績	項 目	実 績
前年度繰越金	0		
募金	1,634,224	次年度繰越金	1,634,224
合 計	1,634,224	合 計	1,634,224

パルコープエリア図 施設一覧



- ◎本部・子会社等**
- ①(株)おおさか協同物流センター
 - ①商品検査室
 - ②⑥パルコープ京橋事務所
 - ②⑦コープ住宅サービス(株)
 - ②⑦(有)パル企画

- 店舗**
- ②西くずは店
 - ④ながお店
 - ⑤星ヶ丘店
 - ⑥枚方公園店
 - ⑩忍ヶ丘店
 - ⑩つるみ店
 - ⑩東都島店
 - ⑩東中浜店
 - ⑩粉浜店

- 支所**
- ③北枚方支所
 - ⑧枚方支所
 - ⑨南枚方支所
 - ⑪寝屋川支所
 - ⑮南寝屋川支所
 - ⑰鶴見支所
 - ⑲都島支所
 - ⑳生野支所
 - ㉓港支所
 - ㉔西成支所
 - ㉕平野支所



- 組合員会館・組合員集会室**
- ⑤星ヶ丘店舗組合員集会室
 - ⑦枚方組合員会館
 - ⑩パル交野組合員集会室
 - ⑫寝屋川組合員会館
 - ⑬パル仁和寺組合員集会室
 - ⑰パル守口組合員集会室
 - ⑱パル門真組合員集会室
 - ⑲パル大東組合員集会室
 - ⑳パル今津組合員集会室
 - ㉔東都島店舗組合員集会室
 - ㉔城東組合員会館
 - ⑳パル福島組合員集会室
 - ㉕パル此花組合員集会室
 - ㉕阿倍野組合員会館
 - ㉕パル玉出組合員集会室

- 福祉センター**
- ⑩デイサービスいわふねの森
 - ⑭パル寝屋川福祉センター
 - ⑰パル守口福祉センター
 - ⑳パル鶴見福祉センター
 - ㉓パル都島福祉センター
 - ㉕ホームヘルプ南部センター
 - ㉕平野郷デイサービス
 - ㉕デイサービス帝塚山東

パルコープ産直・産地指定 (PB商品含む) マップ

